

## 報告 2

### 令和3年度 事業報告

#### 概要

令和3年度も、令和2年1月以降の新型コロナウイルス感染拡大という事態がなかなか収まる気配はなく、国による緊急事態措置やまん延防止等重点措置が繰り返し実施されるものの、雇用情勢をはじめ社会経済活動は大きな打撃を受け、シルバー人材センター事業にも大きな影響がありました。

こうした中、定時総会は、会員の安全と感染拡大防止を最優先として、感染症予防策三つの「密」（密閉・密集・密接）を避けるため、2年続けて、事前に会員から「書面による議決権行使書」の提出を求め、役員と関係者による少人数の開催としました。

また、8月13日、安芸高田市内では線状降水帯による非常に激しい雨が降り続き、河川の氾濫などによる住宅の床上床下浸水などの甚大な被害が発生しました。

安芸高田市からは、この災害に伴う緊急対応として「災害廃棄物搬入受付及び分別等業務」の依頼が急遽あり、会員の協力のもと無事業務を完了することができました。

会員数は、年度末現在で318人となり、前年度対比2人増(表1)となりました。

新規会員募集のPRに努めた結果、37人の入会があり、入会動機で最も多いのは「生きがい、社会参加」が24人となり、入会経路では「会員の知人からの紹介」が17人と最も多い状況となりました。

退会者数は、できるだけ会員として残っていただくよう退会抑制に努めましたが、35人が退会されました。最も多い退会理由は、病気が13人となりました。

受託額の実績は、135,421千円となり、前年度実績から9,233千円の増となりました。前年度対比では、7.3%の増(表2)となりました。

内訳は、請負事業が93,202千円で11,471千円の増となりました。これは8月の豪雨災害の対応による受注が3,894千円あったことや吉田第2作業所で新たに開始した自動車部品の洗浄加工業務、選挙掲示場の設置(撤去)業務が増えたことが主な要因です。

派遣事業の契約金額は、42,219千円で前年度実績から2,238千円の減となりました。派遣先からの契約の更新が一部なかったことが主な要因です。

経常収支は、収益以上に費用が発生し、平成27年度以来6年ぶりに1,454千円のマイナス決算となりました。

以下、令和3年度の事業実施状況について報告します。

会員数 (表1)

(単位:人)

区分	令和3年度	令和2年度	前年度対比
会員数	318	316	2

(年度末人数)

受託額 (表2)

(単位:千円)

区分	令和3年度	令和2年度	前年度対比	増減率
受託事業(請負)	93,202	81,731	11,471	14.0%
派遣事業	42,219	44,457	-2,238	-5.0%
計	135,421	126,188	9,233	7.3%

【事業報告】

I 高齢者の臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業及びその他の社会参加活動を推進する事業（公益事業）《公1》

1 普及啓発 《公1》〔1〕1、4(1)

センターの公共・公益性、理念、仕組みを広くPRするため、お助けフォン放送を活用した会員募集放送、吉田町出張入会説明会を開催するなど、新規会員の募集に力を入れ、センター情報の提供を次のとおり実施しました。

◇安芸高田市HPにセンターHPのバナーリンクを設置（4月～3月）

◇安芸高田市「広報あきたかた」にセンター情報の掲載（9月号 11頁）

◇会報、パンフレット、ポスターなどを公共施設に配布

◇事業活動PR及び賛助会員の募集（企業46社）

◇お太助フォンによる会員募集を毎月放送

◇吉田町出張入会説明会の開催（3月23日）

◇安芸高田市シルバー人材センターHP（センター活動情報掲載）

（URL：<https://webc.sjc.ne.jp/akitakata-sc/index>）

年月日	開催・実施事項名	場所等
令和 3年 4月11日	お太助フォンによる会員募集	安芸高田市内全域
5月15日	お太助フォンによる会員募集	安芸高田市内全域
6月13日	お太助フォンによる会員募集	安芸高田市内全域
7月13日	お太助フォンによる会員募集	安芸高田市内全域
8月13日	会報第 32 号発行	会員及び公共施設等
8月14日	お太助フォンによる会員募集	安芸高田市内全域
9月13日	お太助フォンによる会員募集	安芸高田市内全域
10月10日	お太助フォンによる会員募集	安芸高田市内全域
11月13日	お太助フォンによる会員募集	安芸高田市内全域
12月12日	お太助フォンによる会員募集	安芸高田市内全域
令和 4年 1月 1日	会報第 33 号発行	会員及び公共施設等
10日	お太助フォンによる会員募集	安芸高田市内全域
2月13日	お太助フォンによる会員募集	安芸高田市内全域
3月13日	お太助フォンによる会員募集	安芸高田市内全域
19日	出張入会説明会 チラシ中国新聞朝刊折込	吉田町地域
19日	出張入会説明会 お太助フォン放送	吉田町地域
23日	出張入会説明会（吉田町）	クリスタルアージュ 2階203研修室
随時	ポスター掲示・配布	各事務所、公共施設等
随時	月刊シルバー等情報誌事務所備付・配布	各事務所、役員
随時	会員ロコミ加入運動	—
随時	パンフレット配布・備置	会員及び公共施設

## 2 安全・適正就業の推進 《公1》〔1〕1、4(2)

### (1) 啓発と安全確保

会員の健康維持、安全確保を図るため「安全が全てに優先する」を念頭に安全委員会の開催、安全標語の募集、選考、表彰、作業前のミーティングや安全対策・安全指導・熱中症予防の声掛けに加え、役職員交代制による抜き打ち安全パトロールを実施しました。

現場では、班長を中心に声を掛け合いながら、適時休憩をとるなど熱中症対策ができていたことや草刈り作業時の機械の使い分けができており、沿道では作業看板を設置し、車両に気を付けながら作業していました。

一部ヘルメットの未着用、防護面をあげたまま作業をしている状況が見受けられました。ヘルメット等は正しく装着し、安全に作業を行ってください。

昨年来、会報や会員会議でお知らせしているとおり、刈払機の混合燃料をペットボトルに入れる行為は非常に危険です。消防法に適合した金属製容器を使用し、危険物の貯蔵、取扱い、運搬の基準を守ってください。

(危険物の規制に関する規則第43条第2項、危険物の規制に関する技術上の基準の細目を定める告示第68条の4)

令和3年度の事故状況は、傷害事故が1件発生しています。お互いに安全確認を行い、怪我や事故が発生しないよう常に心がけ就業してください。

NO	発生年月日	性別	年齢	保険種類	就業中・途上	事故程度	事故状況
1	令和3年 9月6日	男	75	傷害	就業中	通院4日	【災害廃棄物搬入受付及び分別業務】 場所：八千代町 土嚢袋を集積場所まで持ち上げ運び、土を袋から出す作業を繰り返していた時、腰が痛くなった。 腰椎圧迫骨折。

◇シルバー人材センター標語（募集、選考、表彰）

◇市内一斉安全パトロール（1回）、抜き打ち安全パトロール（12回）

◇熱中症注意喚起のチラシ配布

◇会報掲載による注意喚起（熱中症、スズメバチ、マダニ、マムシ）

◇班会議、会員会議時の安全に関する情報提供

◇怪我、事故の未然防止、安全対策指導、注意喚起、声かけの実施

- ・安全保護具の着用や高所作業時における安全確保
- ・草刈り作業時の飛石飛散防止ネットの設置
- ・混合燃料用金属製容器の携行利用
- ・急傾斜地における滑落事故の注意
- ・熱中症対策塩飴、スズメバチ対策用品配布
- ・熱中症見舞金制度の加入（全シ協）

年月日	会議名等	場所等
令和 3年 4月27日	安全パトロール (抜き打ち)	安芸高田市内
30日	シルバー人材センター標語募集(3/1～4/30)	全会員
5月17日	シルバー人材センター標語選考委員会	本所
28日	安全パトロール (抜き打ち)	安芸高田市内
6月16日	シルバー人材センター標語表彰式	本所：定時総会
21日	安全委員会	本所
25日	安全パトロール (抜き打ち)	安芸高田市内
7月	シルバー人材センター事業「安全・適正就業強化月間」	
20日	安全パトロール 市内一斉	安芸高田市内
8月25日	安全パトロール (抜き打ち)	安芸高田市内
9月21日	安全パトロール (抜き打ち)	安芸高田市内
10月 6日	安全パトロール (抜き打ち)	安芸高田市内
25日	安全パトロール (抜き打ち)	安芸高田市内
11月11日	安全パトロール (抜き打ち)	安芸高田市内
12月 2日	安全パトロール (抜き打ち)	安芸高田市内
令和 4年 1月25日	安全パトロール (抜き打ち)	安芸高田市内
2月24日	安全パトロール (抜き打ち)	安芸高田市内
3月10日	安全パトロール (抜き打ち)	安芸高田市内
随時	事故や安全対策について指導・注意喚起	—

<参考>

全国的にも就業中やその就業途上の交通事故などにより、ひどい怪我をされ入院や亡くなるという事態が発生しています。

少しでも落下する恐れがある作業では「安全帯の着用」「無理な姿勢で作業をしない」脚立・ハシゴ等は「倒れないように固定する」など安全の確保が必要です。

草刈り作業では、お互いに接近すると非常に危険なため「間隔を空けて作業を行う」また「飛石」などが発生しないよう、できるだけ「ヒモ刈りをしない措置」や「防護ネットを設置する」等の対策が必要です。

もし、石などが飛散し車や人の身体に当たったときには、大変な賠償問題になる恐れや個人的な賠償問題へも発展する恐れがあり、また安全対策に不備があったとされた時には過失責任まで問われてしまいます。

人を傷つけたり、物を壊したり、また会員自身が怪我をするということは、センターを通じての仕事であっても、個人的な仕事であっても同様に「安易に大丈夫だろう」という視点で行動するのではなく、自分の身の安全の確保（ヘルメット、防護メガネ、脛当て等）も図りつつ、周囲の安全にも気を配り、より注意深く考え行動し、安全・安心のもとに就業する必要があります。

また、就業場所との往復時やプライベートで移動するときには十分に注意し、ゆとりを持って行動し、自動車やバイク、自転車などで移動する場合は、交通ルールを守り、万一の事故に備え必ず「任意保険」に加入してください。

もし、任意保険に加入していなかった場合は、多額の賠償金を負わなければなりません。

全国で起きた重篤事故状況は、本冊子内の参考『**シルバー人材センター重篤事故内容（全国版）**』を見ていただき、今一度会員一人ひとりが安全について考えなければなりません。

(2) 適正就業

「臨時的かつ短期的な就業」又は「軽易な業務」、発注者からの指揮命令、混在就業、雇用関係下とみなされない法令を遵守した適正な請負・派遣就業の方法について、発注者及び会員に説明し、見積・請負契約、派遣契約の締結を実施しました。

年月日	会議名等	場所等
令和 3年 4月21日	郡山公園清掃班会議	本所
10月27日、28日	最低賃金の減額特例説明会（時間外窓口業務）	本所
11月 4日	郡山公園清掃班会議	本所
令和 4年 2月28日	通送班会議	本所
3月9日	草刈り班会議（吉田）	本所
16日	クリスタルアージュ清掃打ち合わせ	市役所
18日	市第1、第2庁舎清掃打ち合わせ	市役所
18日	市高宮支所清掃打ち合わせ	市高宮支所
23日	市美土里支所清掃打ち合わせ	市美土里支所
24日	市甲田支所清掃打ち合わせ	市甲田支所
24日	時間外窓口業務班会議（八千代）	市八千代支所

※上記表には、毎月行う定例会議は記載していません。

(3) 講習事業 《公1》〔1〕1、3、4(2)

就業に必要な知識や技能等の習得、安全適正に必要な講習会は、新型コロナウイルス感染拡大防止による自粛要請やまん延防止等重点措置を受け、止むを得ず中止しました。

広島県シルバー人材センター連合会主催による講習会は、公共施設、賛助会員(企業)へ案内パンフレットを配布し、一般市民等へ周知・参加を広く呼びかけました。

年月日	講習・研修会	場所	参加者数
令和3年 10月21、22日	刈払機取扱安全衛生講習(連)	安芸高田市SC本所	8人 (内3人—当SC会員)

※上記表の「(連)」は、広島県シルバー人材センター連合会主催の講習会となります。

3 就業開拓提供 《公1》〔1〕1、4(3)

役職員による営業活動は、新型コロナウイルス感染拡大防止により自粛しましたが、住野工業(株)高宮工場から受注した自動車部品の洗浄加工業務を持ち帰って就業できるよう吉田第2作業所を新たに開設(6月)して業務を開始しました。

新規に甲田町内選挙掲示場設置(撤去)業務と令和3年8月豪雨に伴う災害対応を受注しました。

◇吉田第2作業所を開設—自動車部品の洗浄加工業務

◇選挙掲示場設置(撤去)業務(甲田町)

- ◇令和3年8月豪雨に伴う緊急受注
  - ・災害廃棄物搬入受付及び分別等業務
  - ・災害廃棄物仮置場の清掃業務
- ◇空き家管理サービス事業の受注 (5件)

#### 4 福祉・家事援助 《公1》〔1〕1、4(4)

福祉・家事援助サービス分野へ必要な女性会員の増強を図るため、お太助フォンによる新規会員の募集案内、普及宣伝活動による女性会員の加入促進に力を入れ、新たに18人（前年度7人）が入会しました。主な作業内容は、家の中の掃除、布団干し、ゴミの片付け、庭の草取り等となり、契約金額は436千円となりました。

介護関係の就業は、会員の希望や資格・経験等の条件により難しい状況もありますが、1人暮らしの高齢者の支援（掃除、片付け、家事、身の回りの世話など）は重要な課題となっています。

受注件数	就業延人員	契約金額	主な作業内容
20件	109人	435,750円	家の中の掃除、布団干し、ゴミの片付け、庭の草取り等

#### 5 相談、情報提供 《公1》〔1〕1、4(5)

市民の方や一般家庭、企業、公共施設からの雇用や就業相談などに対し、次のとおり事業を実施し、相談・情報提供を行いました。

入会説明会には56人が出席し、うち37人が新規に入会しました。

- ◇定期入会説明会を毎月開催
- ◇市民、一般家庭、企業、公共施設、会員からの就業相談（随時）
- ◇地域役員会、地域会員会議、職種ごとの班会議の開催

（見積・請負契約、活動状況、安全・適正就業、行事計画・事業報告）

#### 入会説明会の開催結果（毎月15日開催一土日祝日はその翌日）

（単位：人）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
出席者数	3	2	5	3	5	4	1	4	4	4	4	17	56
入会者数	11	2	3	1	2	4	1	3	1	6	0	3	37

※入会期限を説明会から3ヶ月以内としています。

#### 地域・地区役員会及び会員会議開催状況

年月日	会議名等	場所等
令和3年8月31日	六地域 総括地域委員会	本所
9月17日	甲田 地域役員会（理事、総括、地区委員）	甲田支所
22日	八千代 地域役員会（理事、総括、地区委員）	八千代連絡所
11月1日	美土里 地域役員会（理事、総括、地区委員）	美土里連絡所
令和4年1月26日	六地域 総括地域委員会	本所
1月27日	向原 地域役員会（理事、総括、地区委員）	向原連絡所

2月 7日	美土里	地域役員会（理事、総括、地区委員）	美土里連絡所
8日	高宮	地域役員会（理事、総括、地区委員）	高宮連絡所
9日	吉田	地域役員会（理事、総括、地区委員）	本所
10日	八千代	地域役員会（理事、総括、地区委員）	八千代連絡所
14日	甲田	地域役員会（理事、総括、地区委員、世話人）	甲田支所
3月 7日	美土里	地域会員会議	市美土里支所
8日	高宮	地域会員会議	たかみや人権福祉センター
9日	吉田	地域会員会議	本所
10日	八千代	地域会員会議	八千代文化施設フォルテ
10日	甲田	地域会員会議	甲田文化センターミュージズ
11日	向原	地域会員会議	向原生涯学習センターみらい

## 6 社会参加活動の推進 《公1》〔1〕1、4(6)

地域社会への貢献及び社会参加活動の一環として、組織的にボランティア活動を会員145人により実施し、センター事業のPRに努め、学校等から感謝の言葉をいただきました。

今年度は、全6地域でグラウンドゴルフ大会を開催（114人参加）し、会員同士で楽しみながら親睦交流を深めることができました。

年月日	地域	実施内容等	場所	参加者数
令和3年10月 2日	高宮町	剪定、除草、清掃	田園パラッツォ・ひだまり周辺	18人
16日	吉田町	清掃、ゴミ拾い	毛利元就墓所周辺	25人
16日	美土里町	剪定、草刈り	美土里中学校	13人
16日	向原町	剪定、除草、清掃	向原農村交流館 やすらぎ	27人
30日	甲田町	剪定、草刈り、草取り	甲田小学校	35人
11月13日	八千代町	溝清掃、草刈り	八千代小学校	27人
				計145人

10月 シルバー人材センター普及啓発促進月間 第3土曜日 シルバーの日

## 7 雇用による就業機会の提供

### (1) 職業紹介 《公1》〔1〕2(1)

職業紹介は、企業等からの求人申し込みがありませんでした。引き続き、職業紹介責任者を設置し、申し込みがあった場合は、雇用を希望する会員又は地域の高齢者に紹介を行います。

### (2) 労働者派遣事業 《公1》〔1〕2(2)

派遣労働会員に登録説明、新規派遣契約手続き並びに請負から派遣へ切り替えることによる安全・適正な就業方法等を会員及び発注者へ説明しました。

また、会員の安全と健康保持、災害及び事故を未然に防止することを目的に産業医を選任し、衛生委員会を新たに立ち上げ、健康診断を実施しました。

◇衛生委員会の設置、毎月第3月曜日開催（設置日：令和3年10月18日）

## 8 財源確保及び組織体制

契約実績は、請負事業が 11,471 千円の増、派遣事業が 2,238 千円の減となり、前年度対比 9,233 千円の増となりました。当期一般正味財産増減額では 1,454 千円の減（前年度 1,026 千円増）となりました。この主な要因は、派遣期間満了後の企業からの契約更新が一部なかったことにより手数料収入が 903 千円減少したことや労働者派遣事業等受託収益 8,566 千円から支払う経費（衛生委員会費用、健康診断費、有給休暇取得費用等）の支出（5,574 千円）も重なり、当期経常増減額がマイナスとなりました。

組織体制については、定款・諸規程・法令に基づき事業活動を行いました。

## 9 業務執行

公益認定された法人として、理事会及び各部会・委員会等を開催するとともに、全シ協・県連合会主催の役職員研修等へ積極的に参加し、事業計画及び法人法及び認定法、定款、内部規程に基づき公益社団法人として事業活動を実施しました。

年月日	総会・理事会・監査等	場所等
令和 3年 5月12日	監査（内部）	本所
13日	監査（外部）	本所
21日	理事会	本所
6月16日	令和 3 年度定時総会	本所
7月28日	理事会	本所
12月20日	理事会	本所
令和 4年 3月25日	理事会	本所

年月日	部会等	場所等
令和 3年 5月19日	総務部会	本所
7月28日	普及啓発・福利厚生部会	本所
8月 2日	普及啓発・福利厚生部会	本所
10月18日	衛生委員会	本所
11月15日	衛生委員会	本所
24日	普及啓発・福利厚生部会	本所
12月 8日	普及啓発・福利厚生部会	本所
15日	総務部会	本所
15日	普及啓発・福利厚生部会	本所
20日	衛生委員会	本所
令和 4年 1月17日	衛生委員会	本所
2月21日	衛生委員会	本所
3月14日	事業部会	本所
18日	総務部会	本所
28日	衛生委員会	本所
随時	三役会議（第 2・第 4 月曜日等）	本所



年月日	全シ協、県連合会、その他団体による研修会等	場所等
令和 3年 4月28日	委託事業説明会（オンライン）	本所
7月28日	第1回事務局長会議（オンライン）	本所
8月 3日	安全運転管理者講習	甲田文化センターミュージズ
19日、24日	NR I システムユーザー研修会（オンライン）	本所
23日	会員拡大・就業開拓担当者会議（オンライン）	本所
9月14日	派遣元責任者講習	広島国際会議場
10月18日	適正就業担当者会議（オンライン）	本所
11月12日	派遣元責任者講習	福岡県中小企業振興センター
16日	福祉・家事援助サービス事業意見交換会	本所
15日	会計・経理実務担当者会議（オンライン）	本所
17日	中国ブロック役職員研修会（オンライン）	本所
12月16日	理事長会議・研修会	広島ガーデンパレス
20日	福祉・家事援助サービス担当者会議（オンライン）	本所
令和 4年 1月 5日	役職員研修会（オンライン）	本所
27日	適正就業担当者会議（オンライン）	本所
31日	安全就業指導員会議（オンライン）	本所
2月 7日	デジタル活用支援推進事業受託推進会議（オンライン）	本所
14日	実務担当者研修会（オンライン）	本所
21日	福祉・家事援助サービス研修会（オンライン）	本所
25日	第2回事務局長会議（オンライン）	本所
3月 2日	自衛消防訓練	本所

## 10 事業報告の附属明細書について

令和3年度事業報告書には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

## 1 1 事業実績等

(1) 前年度対比表

(単位：千円)

区 分	受託事業		増 減	派遣事業		増 減	増減計
	令和3年度	令和2年度		令和3年度	令和2年度		
会員数(人)	318	316	2	67	56	11	
受注件数(件)	1,379	1,321	58	13	14	-1	57
公 共	289	131	158	3	3	0	158
民 間	1,090	1,190	-100	10	11	-1	-101
公民比(公・民)	21 : 79	10 : 90		23 : 77	21 : 79		
受託額	93,202	81,731	11,471	42,219	44,457	-2,238	9,233
公 共	26,973	17,772	9,201	35,919	35,504	415	9,616
民 間	66,229	63,959	2,270	6,300	8,953	-2,653	-383
公民比(公・民)	29 : 71	22 : 78		85 : 15	80 : 20		
配 分 金	79,042	70,803	8,239	33,653	34,988	-1,335	6,904
公 共	23,408	15,593	7,815	28,726	28,077	649	8,464
民 間	55,634	55,210	424	4,927	6,911	-1,984	-1,560
公民比(公・民)	30 : 70	22 : 78		85 : 15	80 : 20		
材 料 費 等	4,733	2,424	2,309				2,309
公 共	1,227	617	610				610
民 間	3,506	1,807	1,699				1,699
公民比(公・民)	26 : 74	25 : 75					
事 務 費	9,427	8,504	923	8,566	9,469	-903	20
公 共	2,338	1,562	776	7,193	7,427	-234	542
民 間	7,089	6,942	147	1,373	2,042	-669	-522
公民比(公・民)	25 : 75	18 : 82		84 : 16	78 : 22		
就業実人員(人)	271	248	23	69	69	0	
就業延人員(人日)	22,706	21,143	1,563	5,261	5,166	95	1,658
就 業 率 (%)	85.2	78.5	6.7	100.0	100.0	0.0	

※就業実人員は、年間を通じて1回以上就業した会員数（同一会員が何回就業しても年間では一人として数える。）となり、また退会会員を含んでいるため、登録会員数より多い場合があります。

※派遣事業区分欄の配分金は「賃金」、事務費は「派遣手数料」と読み替えます。

※派遣手数料（8,566千円）は、消費税、有給休暇及び広島県シルバー人材センター連合会への手数料、派遣経費等（5,574千円）が引かれるため、当センターの収入額は、2,992千円となります。

<参考>

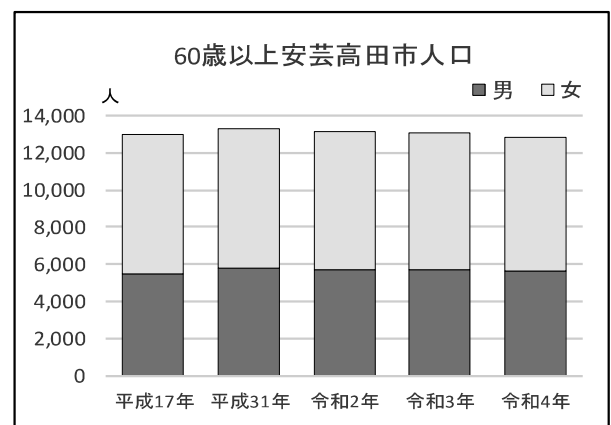
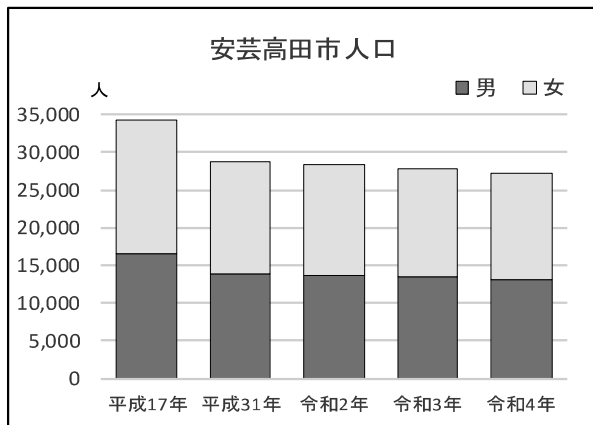
安芸高田市人口、高齢者人口、高齢化率

(単位：人)

区分	平成17年	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
人口	34,358	28,659	28,290	27,874	27,305
男性	16,535	13,841	13,655	13,473	13,185
女性	17,823	14,818	14,635	14,401	14,120
前年増減			▲ 369	▲ 416	▲ 569
平成17年との対比		▲ 5,699	▲ 6,068	▲ 6,484	▲ 7,053
60歳以上人口	13,010	13,269	13,144	13,044	12,859
男性	5,455	5,786	5,738	5,705	5,634
女性	7,555	7,483	7,406	7,339	7,225
前年増減			▲ 125	▲ 100	▲ 185
平成17年との対比		259	134	34	▲ 151
高齢化率	31.1%	39.1%	39.4%	40.0%	40.5%
65歳以上人口	10,295	11,214	11,154	11,162	11,057

※上記表は、4月1日現在の外国人を含む人口となります。

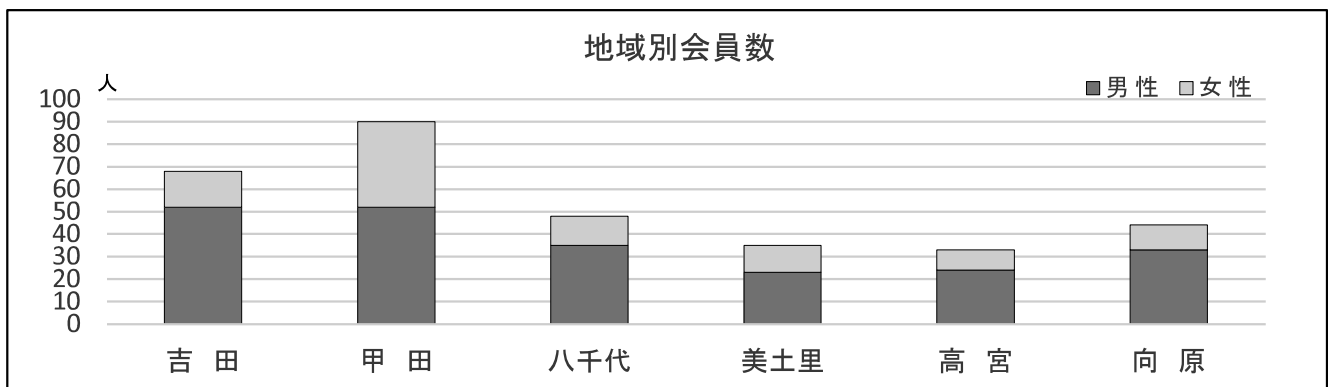
※高齢化率は、人口に対して65歳以上人口の占める割合を示しています。



(2) 地域別会員数、平均年齢、最高年齢 (令和4年3月31日現在)

(単位：人)

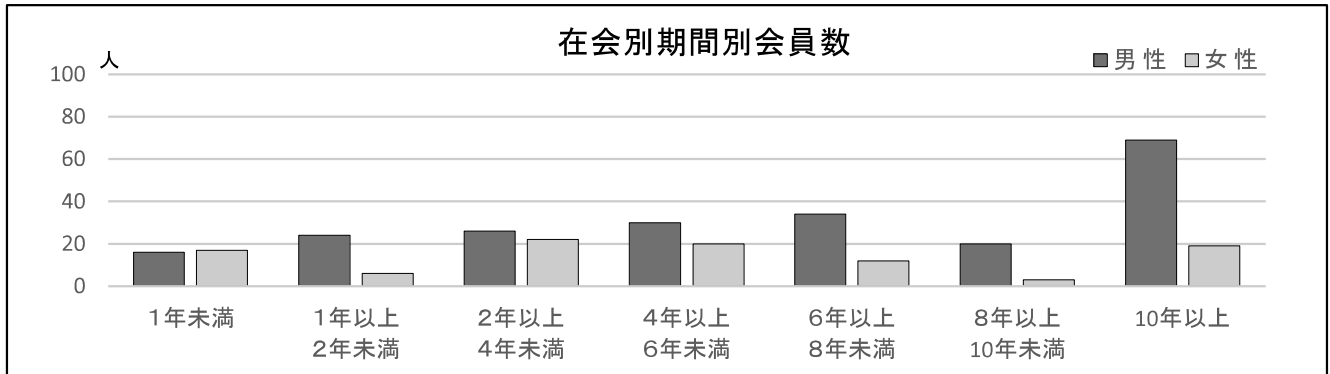
区分	吉田	甲田	八千代	美土里	高宮	向原	合計	平均年齢 (歳)	最高年齢 (歳)
男性	52	52	35	23	24	33	219	75.3	91
女性	16	38	13	12	9	11	99	74.0	90
計	68	90	48	35	33	44	318	74.9	



(3) 在会期間別会員数 (令和4年3月31日現在)

(単位：人)

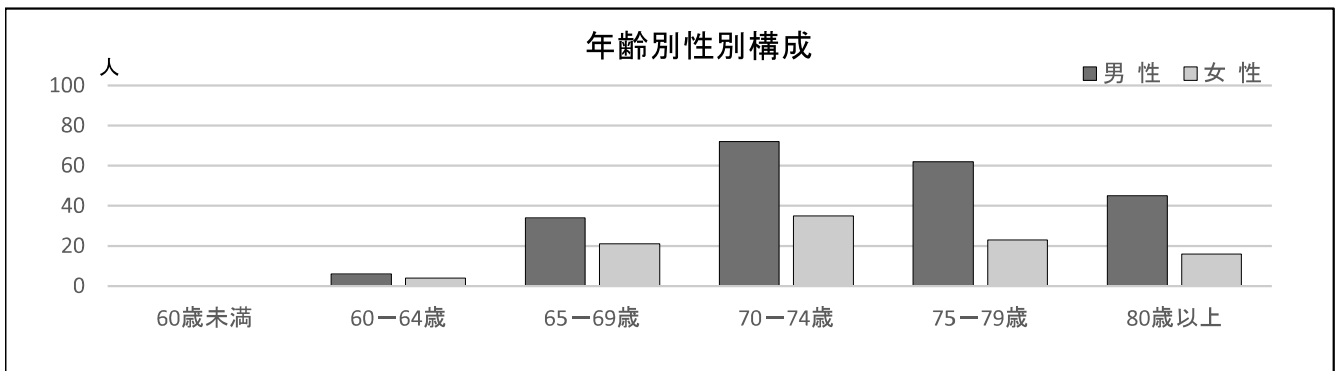
区分	1年未満	1年以上 2年未満	2年以上 4年未満	4年以上 6年未満	6年以上 8年未満	8年以上 10年未満	10年以上	合計
男性	16	24	26	30	34	20	69	219
女性	17	6	22	20	12	3	19	99
計	33	30	48	50	46	23	88	318



(4) 年齢別性別構成 (令和4年3月31日現在)

(単位：人)

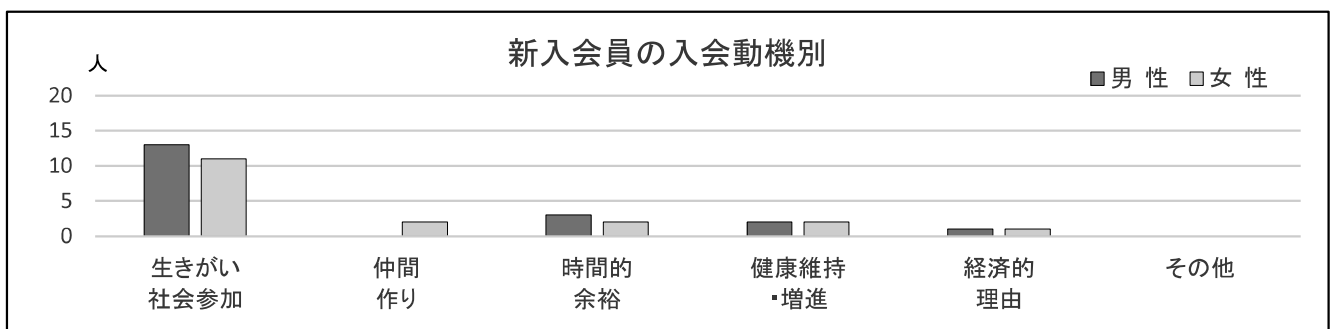
区分	60歳未満	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	合計
男性	0	6	34	72	62	45	219
女性	0	4	21	35	23	16	99
計	0	10	55	107	85	61	318



(5) 新入会員の入会動機別 (令和3年度中)

(単位：人)

区分	生きがい 社会参加	仲間 作り	時間的 余裕	健康維持 ・増進	経済的 理由	その他	合計	入会平均 年齢(歳)	入会最高 年齢(歳)
男性	13	0	3	2	1	0	19	71.4	83
女性	11	2	2	2	1	0	18	69.4	83
計	24	2	5	4	2	0	37	70.4	



(6) 退会会員の理由別状況 (令和3年度中)

(単位：人)

区分	病気	就職	死亡	転居	希望する仕事がない	就業機会なし	家庭の事情	加齢	その他	合計	退会平均年齢(歳)	退会最高年齢(歳)
男性	11	0	2	1	1	1	0	0	6	22	76.2	86
女性	2	1	1	0	1	0	2	0	6	13	73.1	84
計	13	1	3	1	2	1	2	0	12	35	75.1	

(7) 事業実績表 (令和4年3月31日現在)

(単位：円)

区分	受注件数(件)	職群別登録会員数(人)	就業実人員(人)	就業延人員(人日)	契約金額			
					配分金	材料費等	事務費	合計
職群別内訳	管理	0	1		0	0	0	0
	専門・技術	1	29		1	6,100	0	610
	事務	8	34		4,918	6,748,536	220	696,778
	販売	0	3		0	0	0	0
	サービス	37	42		1,008	6,084,766	687,186	608,968
	保安	0	0		0	0	0	0
	農林漁業	245	17		1,067	8,925,700	220,276	887,785
	生産工程	25	17		7,744	18,816,599	2,881,646	3,385,064
	輸送・機械運転	1	12		1	3,300	0	330
	建設・採掘	0	5		0	0	0	0
	運搬・清掃・包装等	1,062	158		7,967	38,456,772	943,505	3,848,121
	計	1,379	318	271	22,706	79,041,773	4,732,833	9,427,656

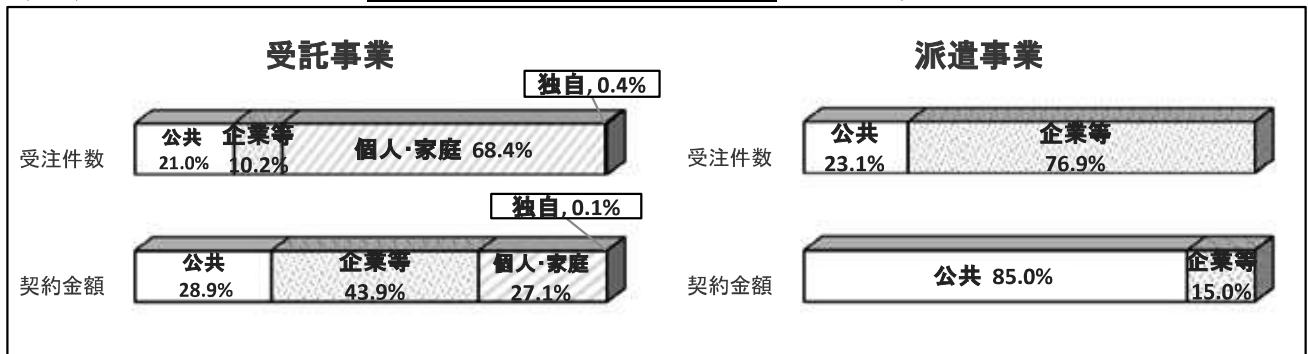
受託事業	公共		就業実人員(人)	就業延人員(人日)	賃金	派遣手数料	合計					
	企業等	289						4,482	23,408,359	1,226,860	2,338,304	26,973,523
	個人・家庭	141						14,794	33,196,111	2,904,951	4,852,560	40,953,622
	独自	943						3,418	22,396,911	596,867	2,234,769	25,228,547
	計	6						12	40,392	4,155	2,023	46,570
計	1,379	22,706	79,041,773	4,732,833	9,427,656	93,202,262						

派遣事業	区分	受注件数(件)	登録会員数(人)	就業実人員(人)	就業延人員(人日)	契約金額		
						賃金	派遣手数料	
	公共	3			3,422	28,725,881	7,192,471	35,918,352
	企業等	10			1,839	4,927,525	1,373,363	6,300,888
	個人・家庭	0			0	0	0	0
計	13	67	69	5,261	33,653,406	8,565,834	42,219,240	

<b>受託・派遣事業計</b>	<b>1,392</b>			<b>27,967</b>	<b>112,695,179</b>	<b>4,732,833</b>	<b>17,993,490</b>	<b>135,421,502</b>
-----------------	--------------	--	--	---------------	--------------------	------------------	-------------------	--------------------

※就業実人員は、年間を通じて1回以上就業した会員数(同一会員が何回就業しても年間では一人として数える。)となり、また退会会員を含んでいるため、登録会員数より多い場合があります。

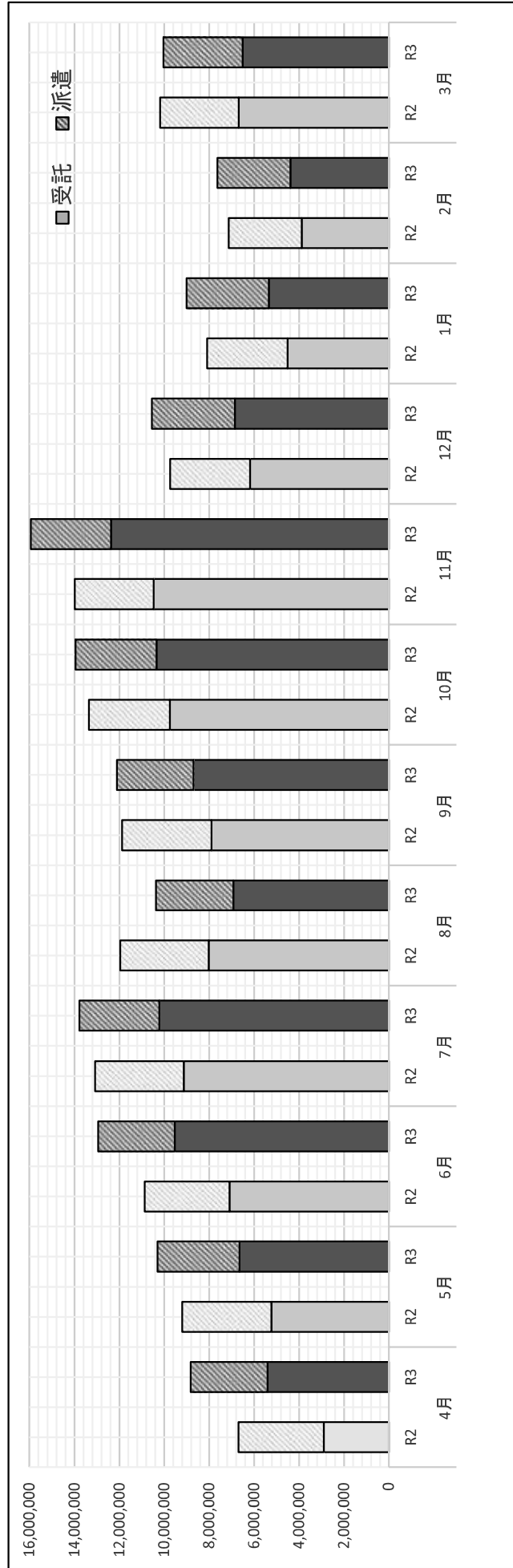
※派遣手数料(8,565,834円)は、消費税、有給休暇及び広島県シルバー人材センター連合会への手数料、派遣経費等(5,573,887円)が引かれるため、**当センターの収入額は、2,991,947円**となります。



(8) 前年度月別対比グラフ

(単位:円)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和2年度	受託	2,899,709	5,222,553	7,093,992	9,126,908	8,020,333	7,895,611	10,468,527	6,171,876	4,511,212	3,887,431	6,684,161	<b>81,730,661</b>
	派遣	3,795,198	3,976,529	3,774,647	3,950,743	3,939,998	3,989,384	3,522,532	3,569,257	3,581,455	3,240,064	3,504,621	<b>44,456,918</b>
	計	6,694,907	9,199,082	10,868,639	13,077,651	11,960,331	11,884,995	13,360,838	13,991,059	9,741,133	8,092,667	7,127,495	10,188,782
令和3年度	受託	5,395,301	6,642,587	9,532,787	10,221,502	6,917,988	8,699,292	12,368,348	6,847,705	5,335,202	4,385,755	6,507,872	<b>93,202,262</b>
	派遣	3,432,156	3,657,293	3,412,657	3,559,061	3,453,949	3,405,170	3,561,430	3,699,385	3,669,517	3,243,658	3,523,244	<b>42,219,240</b>
	計	8,827,457	10,299,880	12,945,444	13,780,563	10,371,937	12,104,462	13,949,643	15,929,778	10,547,090	9,004,719	7,629,413	10,031,116
増減	受託	2,495,592	1,420,034	2,438,795	1,094,594	△ 1,102,345	803,681	1,899,821	675,829	823,990	498,324	△ 176,289	<b>11,471,601</b>
	派遣	△ 363,042	△ 319,236	△ 361,990	△ 391,682	△ 486,049	△ 584,214	38,898	130,128	88,062	3,594	18,623	<b>△ 2,237,678</b>
	計	2,132,550	1,100,798	2,076,805	702,912	△ 1,588,394	219,467	588,805	1,938,719	805,957	912,052	△ 157,666	<b>9,233,923</b>

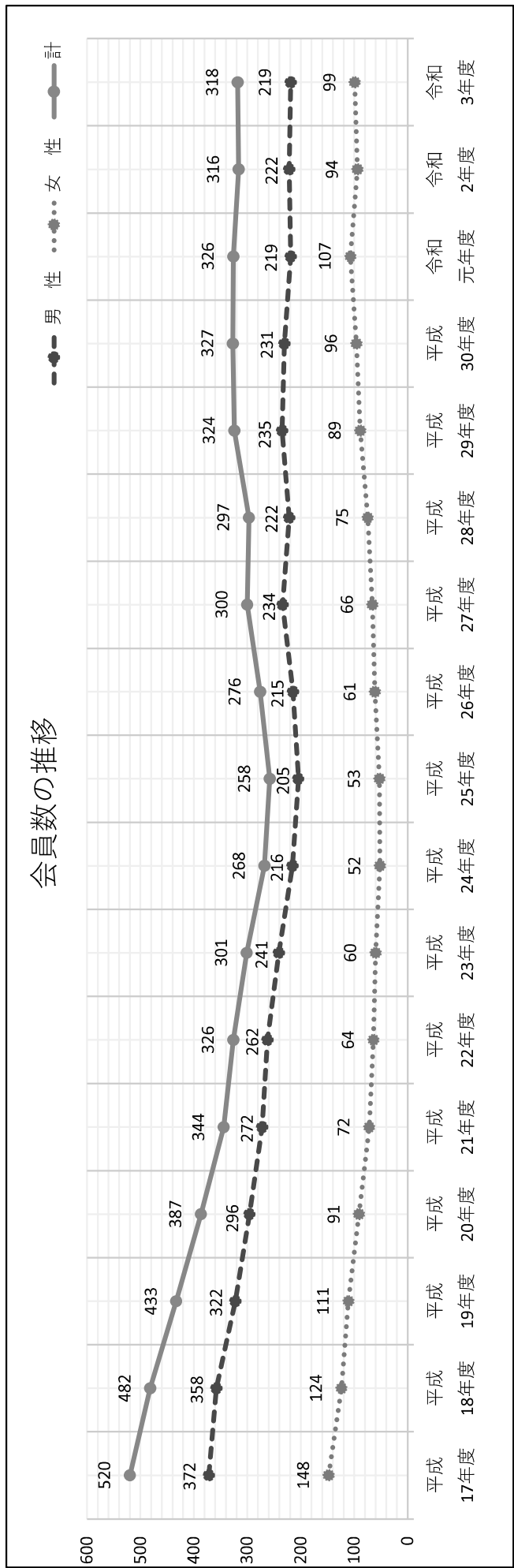


(9)会員数推移表（平成17年度～令和3年度）

（単位：人）

区分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
男性	372	358	322	296	272	262	241	216	205	215	234	222	235	231	219	222	219
女性	148	124	111	91	72	64	60	52	53	61	66	75	89	96	107	94	99
計	520	482	433	387	344	326	301	268	258	276	300	297	324	327	326	316	318
60歳以上人口	12,874	12,973	13,159	13,378	13,436	13,609	13,637	13,590	13,637	13,561	13,525	13,438	13,326	13,269	13,144	13,044	12,859
粗入会率	4.04%	3.72%	3.29%	2.89%	2.56%	2.40%	2.21%	1.97%	1.89%	2.04%	2.22%	2.21%	2.43%	2.46%	2.48%	2.42%	2.47%

※会員数は、年度未人数。粗入会率は、小数点第三位を四捨五入しています。



※平成17年4月、6町のシルバー人材センター統合。平成23年4月、公益社団法人に移行。